

推進計画評価シート【具体的取組実績確認】

(1) 基本的施策

基本的施策	経済活動との連携						
	文化芸術が地域経済の発展に資するため、文化芸術による産業振興及び観光推進を図ります。						
目標達成状況	評価指標 (A)	目標値	実績				
			H28	H29	H30	R1	R2
	観光ビジター数	1,400 万人/年	989.2 万人/年	1,055.5 万人/年	1,047.9 万人/年	1,047.9 万人/年 (平成 30 年度 実績)	

(2) 具体的取組

		担当課	観光推進課
具体的取組	さかい利晶の杜事業		
事業概要	<p>まちの賑わい創出と都市活力の向上を目的として、指定管理者制度を活用し、堺ゆかりの先人である千利休及び与謝野晶子をテーマとする文化施設及び堺観光の窓口となるとともに、飲食や物販機能を持つ民間事業者が運営する来訪者サービス施設と連携して集客を図る。また、市直営の学芸業務として、常設展の更新や企画展・パネル展等の開催、資料の収集保存や調査研究・普及を行う。</p>		
具体的取組の達成度を測る評価指標 ※基本的施策の 評価指標を踏まえて 設定すること	具体的取組指標 (B)	目標値	実績値
		R1	H30 R1
	さかい利晶の杜年間 延来館者数	200,000 人	294,891 人 274,567 人

(2) 具体的取組

上記目標値達成に向けた特筆すべき取組	実施予定の取組 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展 与謝野晶子関連「パネル展」「立花大亀と茶の湯」「与謝野晶子と源氏物語」 ・ 堺まつりとの連携（オータムフェスタ） ・ 堺W-1 グランプリ ・ 秋季特別公開との連携 ・ 堺市上下水道局イベント（にぎわいマルシェ連携） ・ 堺山之口商店街連携イベント ・ にぎわいマルシェ ・ 利晶こども絵画コンクールなど
	取組実績 (令和元年度)	「堺茶の湯まちづくり条例」を踏まえ「利休のおもてなしの精神」に回帰・帰休した企画展や、与謝野晶子の最後の大作『新新訳源氏物語』完成から80年の節目をとすることを踏まえた、源氏物語の魅力を訴求した企画展を実施した。テーマ性を持った展示内容で、より一層、堺の歴史文化の魅力を伝えた。また、堺まつりとの連携の中で大茶会を初めて本施設で開催するなど、秋に重点的にイベントを実施し観光振興・地域活性に寄与した。
	今後の取組の方向性 (令和2年度以降)	堺の歴史・文化資源等の魅力を掘り下げ、その魅力を発信していくことで、本施設および堺のPR活動にもつなげる。また、企画展や観光案内など主にモノ・コトの発信となる事業は、その背景にあるストーリー性が伝わる内容や情報発信に注力する。